

【令和7年度 第17号】

# 小中一貫教育だより

加東市教育委員会

小中一貫教育推進室

E-mail shochu-ikkan@city.kato.lg.jp

令和7年10月29日発行

## 滝野地域小中一貫校 工事開始!!

11月中旬から、いよいよ滝野地域小中一貫校の工事が始まります。

現在は、拡張した敷地の造成や埋蔵文化財の調査が完了したところです。これから小学校施設の新設工事、既存中学校校舎の改修工事を経て、滝野地域子ども達と一緒に集まって学校生活を送る学び舎となります。

滝野地域小中一貫校は、令和7年4月に完成した社学園と同様の施設一体型小中一貫校として、令和10年4月に開校予定です。

開校までの間、滝野中学校周辺では工事車両が出入りします。建設工事は生徒の安全確保に十分努めて進めて参ります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



【南上空から見たときのイメージ図】



【正門から見たときのイメージ図】

## 東条学園5年生 稲刈り体験

地域と学校をつなぐ地域学校協働本部の協力で、10月21日、JA 営農指導員、岡本営農組合、地域住民の方々にお世話になり、岡本地区で東条学園小中学校5年生児童が保護者とともに、春の田植えに引き続き、稲刈り体験をしました。黄金色に広がる稲穂を1本1本、鎌でていねいに刈り取っていました。保護者が子どもの手を取り、教える微笑ましい光景も見られました。「結構、簡単やった。」「もっと、稲刈りしたかった。」と感想を述べる児童もいました。ある保護者は、「地域の人と笑顔で稲刈りしている姿を見ると嬉しくなりますね。食育にもつながるので、とても良い取組だと思います。」と話されました。



【稲刈りと刈った稲を協力して運ぶ】



【稲刈りに集中する】



【刈り方を教わる】

最後の全体会で児童の代表は、「僕の家はコンバインを使い、作業はあまりしたことがなかったので、今日の手作業は難しかったです。でも、教えて下さった方々の言われた通りにすると簡単に進んでいくようになりました。」と感謝の言葉を述べました。児童、保護者、地域が一体となった温かい取組となりました。